

2019年度 前期 病院中堅職員育成研修 薬剤部門管理コースのご案内

日本病院会では、病院経営の質向上に寄与できる次世代を担う中堅職員の育成を目的に、「経営感覚の養成」・「多職種混合」を特色とした「病院中堅職員育成研修」を開催しております。昨今の厳しい医療環境の変化に対応し病院薬剤師も病院経営に深く関わっていく必要があります。本研修を通じて、病院薬剤師にとって重要な専門知識と薬剤師が理解しておくべき事務的な知識の両分野での習得を行い、病院薬剤師が病院経営上での重要な key person になることを目指しています。

2019年度前期のスケジュールを後掲のとおりご案内申し上げます。つきまして、関係者のご派遣につきまして格段のご高配を賜りたくお願い申し上げます。

一般社団法人日本病院会 会長 相澤 孝夫
病院経営の質推進委員会 委員長 牧野 憲一

開催概要

◇目的：良質な病院を永続的に維持発展させるため、経営の質向上に寄与できる次世代を担う中堅職員の育成を目的とする。

日時	薬剤部門管理コース	2019年9月6日(金)・9月7日(土)
----	-----------	----------------------

※コース毎に2日間履修した方へ、一般社団法人日本病院会の修了証を発行いたします。

主催	一般社団法人日本病院会
会場	一般社団法人日本病院会 2F セミナールームまたは 3F 会議室 住所：東京都千代田区三番町 9-15 ホスピタルプラザビル 電話：03-3265-1281
参加対象	病院の経営管理職（医師、看護師、薬剤師、メディカルスタッフ等他職種） 次世代の経営を担う中堅職員の方
定員	80名（先着順とさせていただきますのでご了承ください。）
参加費 (2日間)	<ul style="list-style-type: none"> ・日本病院会会員 1名 30,000円（税込） ※会員は、http://www.hospital.or.jp/shibu_kaiin/member.html でご確認ください。 ・会員以外 1名 50,000円（税込） ※当日配付の資料代を含みます。ご欠席の場合は資料の発送にてかえさせていただきます。 ※昼食費は含まれませんのでご了承ください。

お申込方法・お問合せ

- ◇申込 病院中堅職員育成研修申込みウェブサイト (<http://www.jha-e.com/moc/>)、または後掲申込書にてお申し込みください。※参加登録はお振込みをもって申し込み完了となります。
- ◇注意事項 参加費の返金はいたしませんのでご了承ください。お振込み後のキャンセルは、資料の発送をもってかえさせていただきます。
- ◇お問合せ 一般社団法人日本病院会 学術研修課 病院中堅職員育成研修担当
TEL 03-3265-1281 E-mail info@jha-e.com

コース案内

※詳細は病院中堅職員育成研修ウェブサイト (<http://www.jha-e.com/moc/>) でご確認ください。

※講師・プログラム等は都合により変更になることがありますので、あらかじめご承知おきます。

薬剤部門管理コース

昨今の厳しい医療環境を克服していくためには、病院薬剤師も病院経営に深く関わっていく必要がある。そのために、薬剤師としての役務である「医薬品の品質管理」・「調剤業務」・「製剤指導」・「注射薬調整業務」・「専門薬剤師業務」・「救命救急業務」・「チーム医療」・「薬歴管理」・「医薬品安全情報管理」・「病棟での薬物療法全般業務」・「薬剤師外来業務」・「疑義照会とプレアボイド」などの理解はもとより、「病院経営の基礎知識」・「保険請求業務の理解」・「管理職が心得るべき労務管理」など病院運用に必要な知識を修得し、進展する病院医療の変化に対応して病院経営の一翼を担う存在にならなければならない。この研修は、病院薬剤師が病院経営の重要なキーパーソンとなるための研修である。

※本コースは、次の認定対象研修を実施する研修会として登録されています。2日間の履修でいずれか一方の単位を取得できます。

・日病薬病院薬学認定薬剤師制度（一般社団法人日本病院薬剤師会）・・・7.5単位

・研修認定薬剤師制度（公益社団法人日本薬剤師研修センター）・・・6単位 →研修時に、薬剤師免許番号の提示が必須です。

2019年9月6日（金）・9月7日（土）10:00-17:30/9:00-15:30

〔第1日目〕

10:00-11:30 「医療安全における薬剤師の役割」

講師 土屋 文人（国際医療福祉大学 薬学部特任教授）

11:30-13:00 「安全性情報の活用について」

講師 折井 孝男（河北総合病院 薬剤部薬剤部長）

14:00-15:30 「病院経営管理の基礎」

講師 池田 隆一（社会医療法人財団慈泉会医療連携センター長・相澤東病院 事務長）

15:30-17:30 「病院薬剤師として理解してほしい事（グループディスカッション含む）」※名刺を持参してください。

講師 眞鍋 伸次（KKR高松病院 薬局長）
今福 康人（倉敷中央病院 総務部部长）

〔第2日目〕

9:00-10:00 「病院薬剤師への期待」

講師 牧野 憲一（旭川赤十字病院 院長）

10:00-11:30 「病棟における薬剤師の業務」

講師 林 昌洋（日本病院薬剤師会 副会長、
虎の門病院 薬剤部長、治験事務局長）

12:30-14:00 「診療報酬請求業務」

講師 持田 勇治（済生会保健・医療・福祉総合研究所
上席研究員）

14:00-15:30 「薬剤部門における人事・労務管理」

講師 原口 博（武蔵野赤十字病院 事務部長）

会場アクセス



- 半蔵門駅 5番出口より徒歩約6分
.....半蔵門線
- 市ヶ谷駅 A3出口より徒歩約8分
.....JR中央線・総武線、有楽町線・
南北線、都営地下鉄新宿線
- 四ツ谷駅より 徒歩約13分
.....JR中央線・総武線、丸ノ内線・
南北線

会場：一般社団法人日本病院会 2F セミナールームまたは3F 会議室

住所：東京都千代田区三番町9-15 ホスピタルプラザビル 電話：03-3265-1281

アクセスマップ：http://www.hospital.or.jp/access_map/

日本薬剤師研修センターからの通達について

研修会受講者名簿の整備と提出並びに研修受講単位シールの管理について

このたび、研修認定薬剤師の申請に必要な研修受講シールに関する不正行為があり、厚生労働省からの指示に基づき日本薬剤師研修センターより、研修会受講者名簿御整備及びその提出並びに研修受講シールの管理について通達がありました。つきましては、日本薬剤師研修センターの受講シールを希望される場合は、研修参加にあたって下記の点にご留意ください。

◆単位シールについて

単位シールに通し番号が付けられます。

◆日本薬剤師研修センターへ受講者名簿の提出について

研修会実施に際し、氏名・薬剤師免許番号・単位シール番号（通し番号）・単位数を含む受講者名簿を日本薬剤師研修センターに提出いたします。

* 受講者名簿に記載された個人情報、法律に基づき開示が義務付けられているなどの特別の事情がない限り、本人の承諾なしに第三者に開示・提供することはありません。（公益財団法人日本薬剤師研修センターより）

◆薬剤師免許番号の提示について

研修当日単位シールを受け取る際、薬剤師免許番号の提示が必要です。必ず薬剤師免許番号がわかるもの（薬剤師免許の写し・画像等）をお持ちください。番号が確認できない場合、単位シールをお渡しできません。なお、受講シールを不要な方は持参する必要はありません。

以上

【個人情報等の取扱いについて】

日本病院会主催 病院中堅職員育成研修におきまして、下記によりあなたの肖像（受講風景等の画像）ならびに個人情報を利用させていただきたく、内容をご確認のうえ、ご承諾いただきますようお願いいたします。

なお、写真等の掲載および個人情報の取扱いについては、肖像権並びに個人情報保護の観点から本会として万全の措置を取らせていただきます。

記

1. 個人情報の利用目的について

肖像並びに個人情報の使用について日本病院会は、受講者からご提示いただいた名前、住所、電話番号、性別その他の受講者個人に関わる情報（以下「個人情報等」）を、日本病院会 病院中堅職員育成研修に関する受講者への連絡、受講者管理、研修会における受講者間の親睦を目的として配布する参加者名簿の作成、修了証の作成に利用させていただき、受講者の承諾なく、他の目的には利用いたしません。

2. 個人情報の委託について

日本病院会は、病院中堅職員育成研修開催に伴いお預かりした個人情報等を、以下のいずれかに該当する場合を除き、取り扱いを委託することはありません。

・連絡物の発送を宅配業者に委託する場合

3. 個人情報の提供の任意性について

個人情報の提供がされない場合、受講することが出来ません。

4. 個人情報の開示等について

日本病院会は、個人情報等の開示、変更、削除の求めがあった場合には、受講者ご本人であることを確認させていただいたうえで、すみやかに対応いたします。また、入講後は、個人情報等を含む受講申込書類一式は原則、返却いたしません。

〈個人情報保護管理者〉 大道 道大

以上

病院中堅職員育成研修 参加申込書
FAX : 03 - 3265 - 1282

- 病院中堅職員育成研修申込みサイト (<http://www.jha-e.com/moc/>) よりご確認・お申込みいただくか、この申込書を郵送または FAX にてお送りください。(2名以上ご参加の場合はコピーしてご利用ください)
- この申込書でお申込みの場合、E-mail または FAX にて受理通知をご送付いたします。一週間以内に受理通知が届かない場合は必ず事務局宛てにご連絡ください。

申込日： 年 月 日

次頁の「個人情報等の取扱いに関して」に同意いただけましたら、「同意する」にチェックしてください。チェックがない場合は申込できません。

同意する

※注：「個人情報取扱いに関して」の口にチェックがない場合は、申込の受理が出来ませんのでご注意ください。

■ 参加コース名 必ずご記入ください	
■ 開催期日	年 月 日 () ・ 月 日 ()

ふりがな				性別	男性 ・ 女性
参加者氏名				年齢	
法人名					
勤務先名					
開設主体				病床数	
区分	慢性期 ・ 急性期 ・ ケアミックス ・ その他	DPC 区分	DPC 対象病院 ・ DPC 準備病院 ・ その他		
役職				現在の役職年数【	年】
所属				現在の所属年数【	年】
経歴	・ 現施設の勤務年数【 年】 ・ 通算就労年数【 年】				
資格	該当する方は✓をお願いします。 <input type="checkbox"/> 医師 <input type="checkbox"/> 看護師 <input type="checkbox"/> 薬剤師 <input type="checkbox"/> その他医療職 ()				
連絡先 (いずれかを記入してください。)	<input type="checkbox"/> 自宅	住所	〒		
		電話		FAX	
	<input type="checkbox"/> 勤務先	E-mail	@		
		※パソコンのアドレスを推奨します。当日のご案内やコースによっては添付ファイル等を送ります。			
種別	<input type="checkbox"/> 会員病院職員		※会員病院については、下記ウェブサイトにてご確認いただけます。		
	<input type="checkbox"/> 会員外		http://www.hospital.or.jp/shibu_kaiin/member.html		

①人事・労務管理
コース

実務に役立つような内容も多く、大変になりました。ケーススタディを通して他病院の方々と意見交換できたことも有益でした。

講師の先生方の病院の事例などを交えた内容もあり、とても参考になりました。法律の理解であいまいだった部分などを再確認出来、勉強になりました。

人事・労務担当者が実務で困る、難しい事柄を具体的に且つ体系的に解説していただき、とても参考になりました。また、これから考えていくべき話題の指摘も参考になりました。

病院での実務経験のある先生の組織論ほど分かりやすいものはないと思います。今後も続々スタッフを受講させますのでよろしくお願いします。

大変参考になるとともに、事務職にとってとても勇気づけられました。もっと話を聞きたかったです。帰って伝達するとともに、この講義は他者にも薦めたいです。

当院においても試行してみるべき事例が多々あり、非常に有用な内容でした。また、自身の知識不足もあり、他病院との方とのコミュニケーションの機会を頂いたことは良い刺激となりました。

②経営管理
コース③医事管理
コース

参加前に想像していた研修とは違い、非常に友好的で楽しかったです。講師の方々もそのような雰囲気づくりをして下さり、大変勉強になりました。

グループワークのレセプト課題は、とても苦労しましたが、当日はすごく勉強になりました。他の医療機関さんと請求方法などの情報交換が出来て、よかったです。

県外の方、規模の違う病院、診療科の違う病院の方とのグループワークがとても刺激的でした。課題以外の日頃の悩みや査定についての対応など様々な意見考えがあり、大変参考になりました。

会計制度だけでなく、医療・介護分野全体の政策や動向、それを取りまく日本経済全体の動きもまじえての講義だったので、より具体的に、リアルに病院の財務について考えることができました。

単に財務会計の話だけでなく診療報酬改定の推移やその改訂から受ける影響が病院の規模や開設主体によって異なることが分かり大変勉強になりました。

日本のトップランナーの講師の方から直々にレクチャー頂く機会を頂き感激しています。トレンドの情報を交えた講義はかなりの迫力で、いかに置かれている環境がシリアスな状況であるかを痛感しました。また機会を与えて頂けるのであれば、引き続き受講したいと思いました。

④財務・会計
コース⑤薬剤部門管理
コース

明日からの業務改善のポイント、今後の薬局方針作成に活用できる研修でした。

大変多くの事を学ばせて頂きました。普段、薬剤師や医師の話はよく聞く機会があるのですが、事務方の貴重な話が聞けてとても参考になりました。

病院薬剤部の向かう方向性を自分ひとりで知るには限界があるので、このような形で教えて頂けるのは大変貴重な機会となりました。全国区で同一規模の病院が考えている事をディスカッションできるのも嬉しいです。また参加させて頂きたいと思います。

経営に関してあまり興味がありませんでしたが、先生方の説明が分かりやすく、わかりにくかった経営戦略の糸口が見えてきた気がします。

リハビリテーション部門が追加されたので参加しました。今後リハスタッフの参加がどんどん増えてくると思います。今後も継続お願いします。

今まで管理業務に対して「技術部門が頑張っても病院全体であまり変わらないでしょ」と思っていたのですが、先生方の話を聞いてやることはたくさんあるし、やれば変わっていくのだと思うことができ、参加してよかったなと思いました。

⑥医療技術部門管理
コース